

### キャリア教育の定義

職業を基として、必要となる能力や態度を身に付け、社会で活躍できるように育てることを指す。

一人ひとりの個性や能力を伸ばし、自己実現を図ることを目指す。

### キャリア教育指導目標

自ら進んで学び、社会で活躍できるように育てる。

自己理解を深め、自己管理能力を高める。

課題を解決し、目標に向かって進んでいく。

キャリアプランニング能力を身につける。

### 学校教育目標

- 思いやりのある子ども
- 進んで学ぶ子ども
- 健康でたのしい子ども

### 教育関連法令等

日本国憲法 教育基本法  
学校教育法 学習指導要領  
学びの革新推進プラン  
学校教育指導の重点

### 目指す子ども像

- 大甕（南相馬）を愛する子どもの育成
  - 地域に関心を持ち、そのよさに気づき、進んで働きかける子ども
- 思いやりのある子どもの育成
  - 互いを認め合い、誰にでも思いやりを持って接する子ども
- 進んで学ぶ子どもの育成
  - 進んで自ら学習に取り組み、友だちと共に学び合う子ども
- 健康でたのしい子どもの育成
  - めあてをもって意欲的に運動し、進んで体づくりをする子ども
- 最後までやりぬく子どもの育成
  - 「やってみよう」という意欲をもって目標に向かって挑戦する子ども

### 児童の実態

- 明るく素真
- 言葉遣いがよい
- 自主性が弱い

### 教師・保護者の願い

- 考えを話さず話さず
- 競争心、積極性の涵養
- 学力向上
- 体力向上

### 低・中・高におけるキャリア発達課題

低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校生活に適應する。</li> <li>身の回りの事象への関心を高める。</li> <li>自分の好きなことを見つけて、のびのびと活動する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと協力して活動する中でかかわりを深める。</li> <li>自分の持ち味を發揮し、役割を自覚する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の役割や責任を果たし、役立つ喜びを体得する。</li> <li>集団の中で自己を生かす。</li> <li>社会と自己のかかわりから、自らの夢や希望をふくらませる。</li> </ul>

### 基礎的・汎用的能力

基礎的・汎用的能力	低学年指導目標	中学年指導目標	高学年指導目標
<b>A人間関係形成・社会形成能力</b> 相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝え、他者と協力・協働しながら、社会を形成する能力	A1①友だちの気持ちや考えを聴いたり、自分の気持ちや考えを伝えたりすることができる。 A1②友だちと力を合わせて、仲良く活動することができる。	A2①友だちの気持ちや考えを理解したり、自分の気持ちや考えを分かりやすく伝えたりすることができる。 A2②友だちと協力して、学習や活動に取り組むことができる。	A3①友だちの気持ちや意見を認めたり、自分の気持ちや意見を分かりやすく工夫しながら伝えたりすることができる。 A3②自分から役割を見つけ、友だちと協力・協働しながら、学校生活を送ることができる。
<b>B自己理解・自己管理能力</b> 自分が「できること」や「したいこと」について、「やればできる」と考え、主体的に行動できる能力	B1①自分の得意なことや好きなことを見つけ、進んで活動することができる。 B1②不得意なことでも先生や友だちに支えてもらいながら、取り組むことができる。	B2①自分の得意なことや好きなことを見つけ、活動することで、自分のよさを伸ばすことができる。 B2②苦手なことや不得意なことでも頑張って取り組むことができる。	B3①自分の長所や短所を理解し、主体的に行動することで、自分らしい生き方を考えることができる。 B3②苦手なことや不得意なことでも自分から積極的に取り組むことができる。
<b>C課題対応能力</b> 目標に向かって意欲的に取り組み、課題を処理・解決しながら、物事を前に進めていく能力	C1①分からないことがあったら、先生や友だちに聴いて、活動することができる。 C1②何かをする時、自分の考えをもって、進んで取り組むことができる。	C2①分からないことや知りたいことがあったら、自分から調べたり聴いたりすることができる。 C2②何かをする時、計画的に進めたり、自分なりのやり方を考えて行動したりすることができる。	C3①何か問題が起きた時、同じ問題が起こらないためには、どうすればよいかを考えることができる。 C3②課題を発見し、その解決のためによりよい方法を見つけ、計画的に物事を進めていくことができる。
<b>Dキャリアプランニング能力</b> 将来への夢や希望を醸成し、自らの豊かな人生設計をイメージし、生活するために生涯にわたって必要となる能力	D1①学習や当番活動、係活動などを通して、たくさん役割があることに気づくことができる。 D1②自分のやりたいことを見つけ、将来への夢やあこがれをもつことができる。	D2①学習や当番活動、係活動などを通して、自分の役割の大切さに気づくことができる。 D2②自分のやりたいことを見つけ、物事に積極的にかかわることができる。	D3①社会生活には、いろいろな役割があることを知り、その大切さや必要性に気づくことができる。 D3②将来の夢や目標をもち、自分の能力を高めるために何が必要かを考え、あきらめずに努力することができる。

### 身につけさせたい力

※ 実態調査の結果・分析から、特に…

- 将来とのつながりを考える力 【夢や希望、目標に向かう力】
- 他者と協力して、物事を進めていく力 【友達と協力・協働する力】

### 教科・領域等におけるキャリア教育の主な指導内容

各教科	特別の教科・道徳	特別活動			総合的な学習の時間	日常生活における諸活動
		学級活動	学校行事	児童会・クラブ		
学校たんけん（生・社） 栽培活動（生・理） 施設見学（社） 我が国の産業（社） 家庭の仕事（家） など	奉仕の精神 公共の福祉 心身の健康 協力・責任 公徳心、勤労 など	当番活動 係活動 清掃 給食 など	運動会 学習発表会 持久走大会 遠足 宿泊活動 など	各委員会活動 クラブ活動 など	特産物（3年） 伝統文化（4年） 産業（5年） 報徳仕法（6年） など	縦割り清掃 朝、帰りの会の進行 給食当番 など

## キャリアパスポートの活用